

(様式 1-3)

東松島市復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

令和元年 6 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	1	事業名	埋蔵文化財発掘調査事業	事業番号	A-4-1
交付団体	東松島市	事業実施主体 (直接/間接)	東松島市(直接)		
総交付対象事業費	50,250 (千円)	全体事業費	63,630 (千円)		
事業概要					
<p>復興交付金の基幹事業である都市再生区画整理事業に伴う埋蔵文化財確認調査を実施し、本発掘調査の費用積算等の基礎資料を得て事業の進捗を図る。</p> <p>東松島市内の震災による津波浸水地域およびその隣接地における個人住宅・零細企業・中小企業の建て替え等復興事業と認められる事業に伴う事前調査・本発掘調査(記録保存のための調査)を実施し、早期復興を促進する。</p> <p>(事業間流用による経費の変更)(平成 27 年 1 月 23 日) H27 年度事業費として、A-1-1 公立学校施設整備費国庫負担事業(矢本第二中学校屋内運動場建替)より 12,602 千円(国費:9,451 千円)を流用。これにより、交付対象事業費は 45,250 千円(国費:33,937 千円)から 57,852 千円(国費:43,388 千円)に増額。</p> <p>(事業間流用による経費の変更)(平成 30 年 1 月 17 日 第 20 回申請により流用) H30 年度事業費として、◆A-1-3-3 公立学校施設整備費国庫負担事業(鳴瀬未来中学校校舎等整備事業(用地造成))より 778 千円(国費:H25 当初(繰越)583 千円)を流用。これにより、交付対象事業費は 57,852 千円(国費:43,388 千円)から 58,630 千円(国費:43,971 千円)に増額。</p>					
当面の事業概要					
<p><平成 24 年度> 確認調査 26 件と出土遺物・図面整理を行う。出土遺物・図面整理は調査後に行う室内作業で、調査で出土した遺物(土器・石器類)の洗浄、計測した図面や記録類を整理した。</p> <p><平成 25 年度> 確認調査 19 件実施とこれに伴う出土遺物・図面整理を行った。平成 24 年度の調査で大量に遺物が出土した里浜貝塚の整理作業を行った。</p> <p><平成 26 年度> 確認調査 19 件、本調査 1 件実施とこれに伴う出土遺物・図面整理を行った。里浜貝塚整理作業を行った。</p> <p><平成 27 年度> 平成 24~26 年度までの発掘調査に伴う出土遺物・図面整理を行った。</p> <p><平成 28 年度> 確認調査 1 件実施とこれに伴う出土遺物・図面整理を行った。平成 24~27 年度までの市内全域の遺跡発掘調査(里浜貝塚・東名運河を除く)にかかる整理作業、宮戸地区里浜貝塚等の整理作業を行った。</p> <p><平成 29 年度> 確認調査 3 件とこれに伴う出土遺物・図面整理を行った。平成 24~25 年度までの市内全域の遺跡発掘調査(里浜貝塚・東名運河を除く)にかかる整理・報告書刊行作業、平成 24~28 年度までの里浜貝塚整理作業を行った。</p> <p><平成 30 年度> 確認調査 8 件とこれに伴う出土遺物・図面整理を行った。平成 26~29 年度までの市内全域の遺跡発掘調査(里浜貝塚・東名運河を除く)にかかる整理・報告書刊行作業、平成 24~29 年度までの里浜貝塚にかかる整理作業を行った。</p> <p><平成 31 年度(令和元年度)> 確認調査 5 件とこれに伴う出土遺物・図面整理を行う。平成 30~31 年度までの市内全域の遺跡発</p>					

掘調査（里浜貝塚・東名運河を除く）にかかる整理、および平成 24～29 年度までの里浜貝塚・東名運河にかかる整理（遺物実測・自然科学分析等委託を含む）、ならびに里浜貝塚・東名運河を含めた市内全域の遺跡発掘調査にかかる報告書刊行作業を行う。

東日本大震災の被害との関係

市内域における震災にかかる個人住宅・零細企業・中小企業の建て替え等復興事業と認められる事業に伴う埋蔵文化財の発掘調査、および集団移転・土地区画整理事業・道路・鉄道等の復興事業に伴う埋蔵文化財の確認調査を迅速に行い、早期復興を促進するもの。

※区域の被害状況も記載して下さい。

関連する災害復旧事業の概要

- ・都市再生区画整理事業（高台移転）
- ・震災による個人住宅建替え工事等
- ・河川防災堤防事業等

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業

事業番号	
事業名	
交付団体	

基幹事業との関連性

--